

2) 第2回調査(平成27年2月13日実施)

(a) 降雨状況

調査日前20日間の降雨状況を図4.4-31に示した。調査日当日には雨が降らなかったため、平常時の陸域調査として実施した。

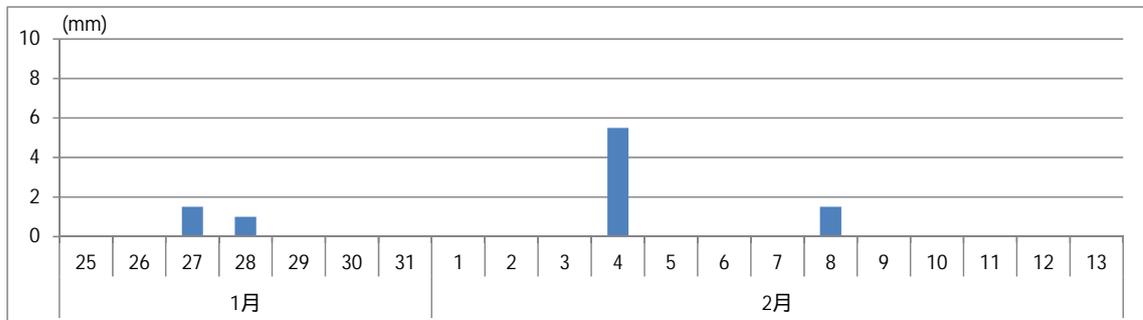


図 4.4-31 調査日前20日間の降雨状況(宮城島観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-32 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

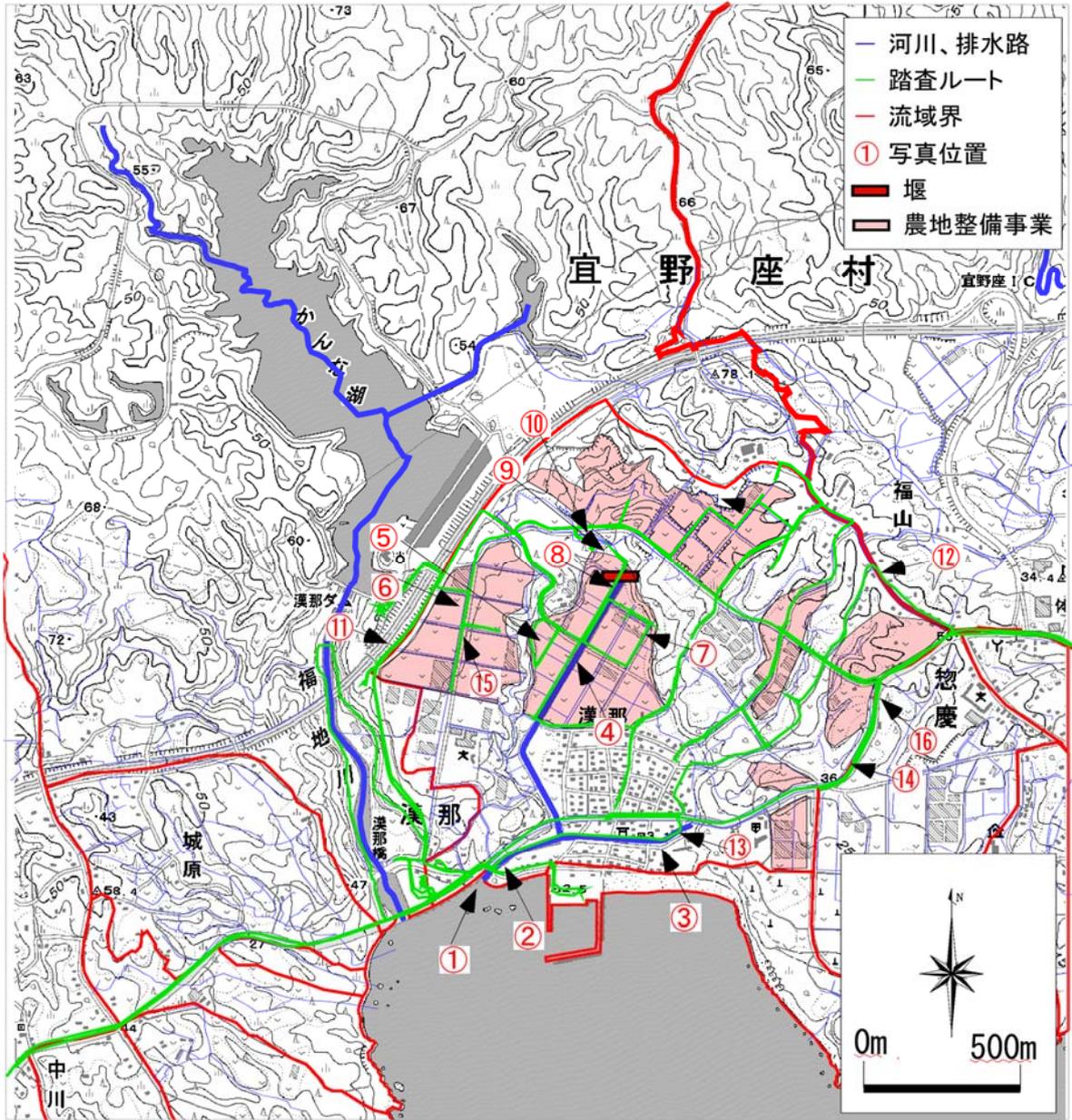


図 4.4-32 漢那中港川河口 陸域調査位置図(2回目)

- ・ 河口部において、濁りは確認されず、流量も乏しかった(地点)。



地点 河口域

- ・ また、H26 年度第 1 回調査時に著しい濁りが確認された、地点 において、濁りは確認されなかった。



地点 下流部(濁りなし)(1 回目地点)



地点 下流部(濁りなし)(1 回目地点)



地点 周辺水路の状況(濁りなし)(1 回目地点)

- ・ 流域内には、H26 年度第 1 回調査時に濁水を排出していた裸地を含むさとうきび畑には、草本が茂り、赤土流出の可能性は減少したと考えられる（地点 ）。



地点 畑から水路への流出(1 回目地点)



地点 畑から水路への流出(1 回目地点)

- ・ H26 年度第 1 回調査時に濁水の流出が確認された地点 では、草本が茂っており、濁水流出の可能性は減少した。



地点 改善状況(1 回目地点)

- ・ 中流域には堰があり、濁水は確認されなかった（地点 ）。
- ・ 堰直上は、昨年度同様、ホテイアオイが繁茂しており水面状況を確認することができなかった(地点)が、多量の赤土等が堆積した滞留水であると考えられる。また、さらに上流の沈砂池において濁りは確認されなかった。（地点 ）。



地点 堰から濁水が越流(1 回目地点)



地点 堰直上(ホテイアオイが繁茂)(1 回目地点)



地点 沈砂地(1回目地点)

- ・ 本調査時に新規工事が確認された(地点 ~)。
- ・ 内、地点 には、土砂流出防止対策工事が行なわれており、今後その効果が期待できる。



地点 土砂流出防止対策工事の看板



地点 土砂流出防止対策工事の状況



地点 沖縄自動車道橋梁工事看板



地点 沖縄自動車道橋梁工事看板



地点 改築工事の状況



地点 改築工事の状況



地点 土砂流出防止対策工事の看板



地点 土砂流出防止対策工事の状況



地点 交差点改良工事の看板と状況

(7) 池味地先

1) 第 1 回調査(平成 26 年 6 月 25 日実施)

(a) 降雨状況

調査日前 20 日間の降雨状況を図 4.4-33 に示した。調査日当日には 56.0mm の雨が降ったことから、降雨時の陸域調査として実施した。また、調査当日の毎時雨量を図 4.4-34 に示した。

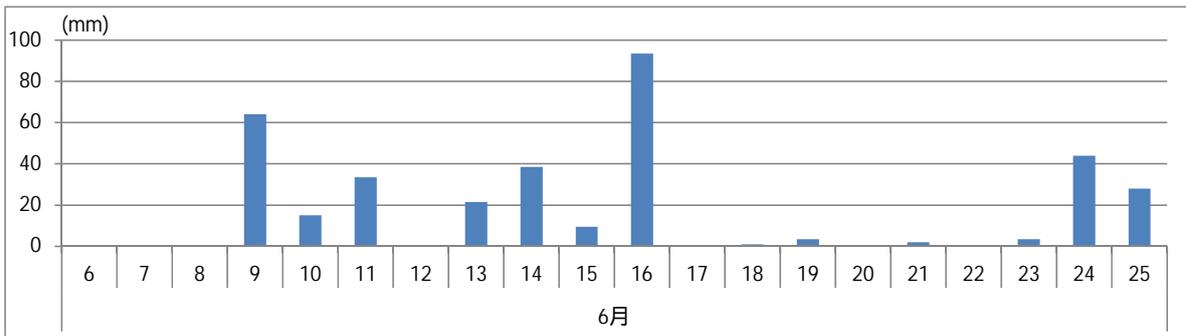


図 4.4-33 調査日前 20 日間の降雨状況(宮城島観測所)

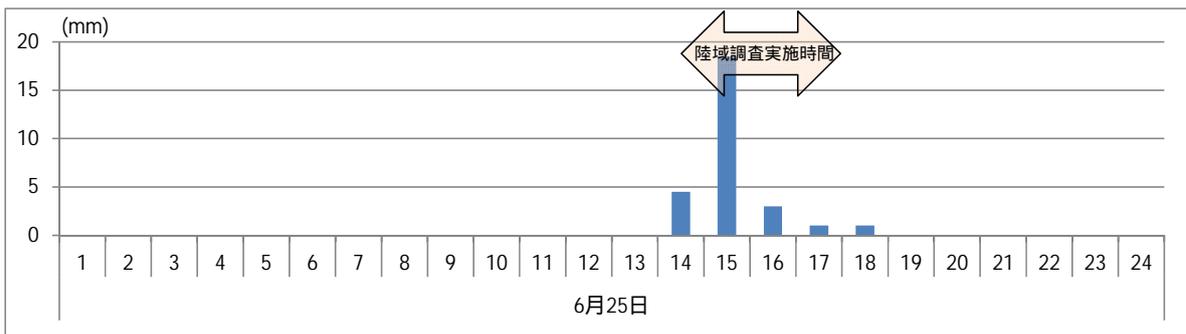


図 4.4-34 踏査当日の降雨状況(宮城島観測所)

- ・ 河口部においては濁水が海域に流出していた(地点)。



地点 河口域(濁りあり)

- ・ 河川近くの水路沿いに、少し高台になった裸地が広がっており、末端ではブロックで土砂等が流出しないように対策が実施されているが、濁水がしみ出していた (地点)。採水すると、濁度は1038.0(度)であり、著しい濁りが確認された。



地点 河口傍の水路と裸地



地点 裸地の状況



地点 濁水がしみ出す



地点 採水状況

- ・ 流域内においては、裸地を含む畑等から道路や水路等への流出が複数の箇所で確認された(地点)。なお、地点 において採水すると、濁度は 859.0(度)であった。



地点 道路への流出



地点 サトウキビ畑横の水路(濁りあり)



地点 サトウキビ畑横の水路(濁りあり)



地点 採水状況

- ・ 調査の途中、時間雨量 18.5mm の降雨があったが、その後は、流量が著しく増し、道路沿いの水路から水が噴き出す様子(地点)や、河口近くの河川で水位が著しく上がる様子(地点)も確認された。



地点 水路から水が噴き出す



地点 水位が増す水路

2) 第2回調査(平成27年2月18日実施)

(a) 降雨状況

調査日前20日間の降雨状況を図4.4-36に示した。調査日当日には降雨は確認されなかったことから、平常時の陸域調査として実施した。

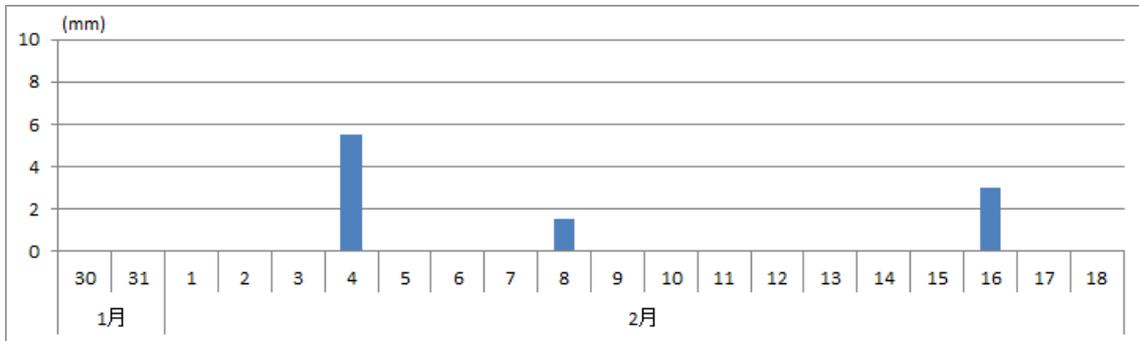


図 4.4-36 調査日前20日間の降雨状況(宮城島観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-37 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

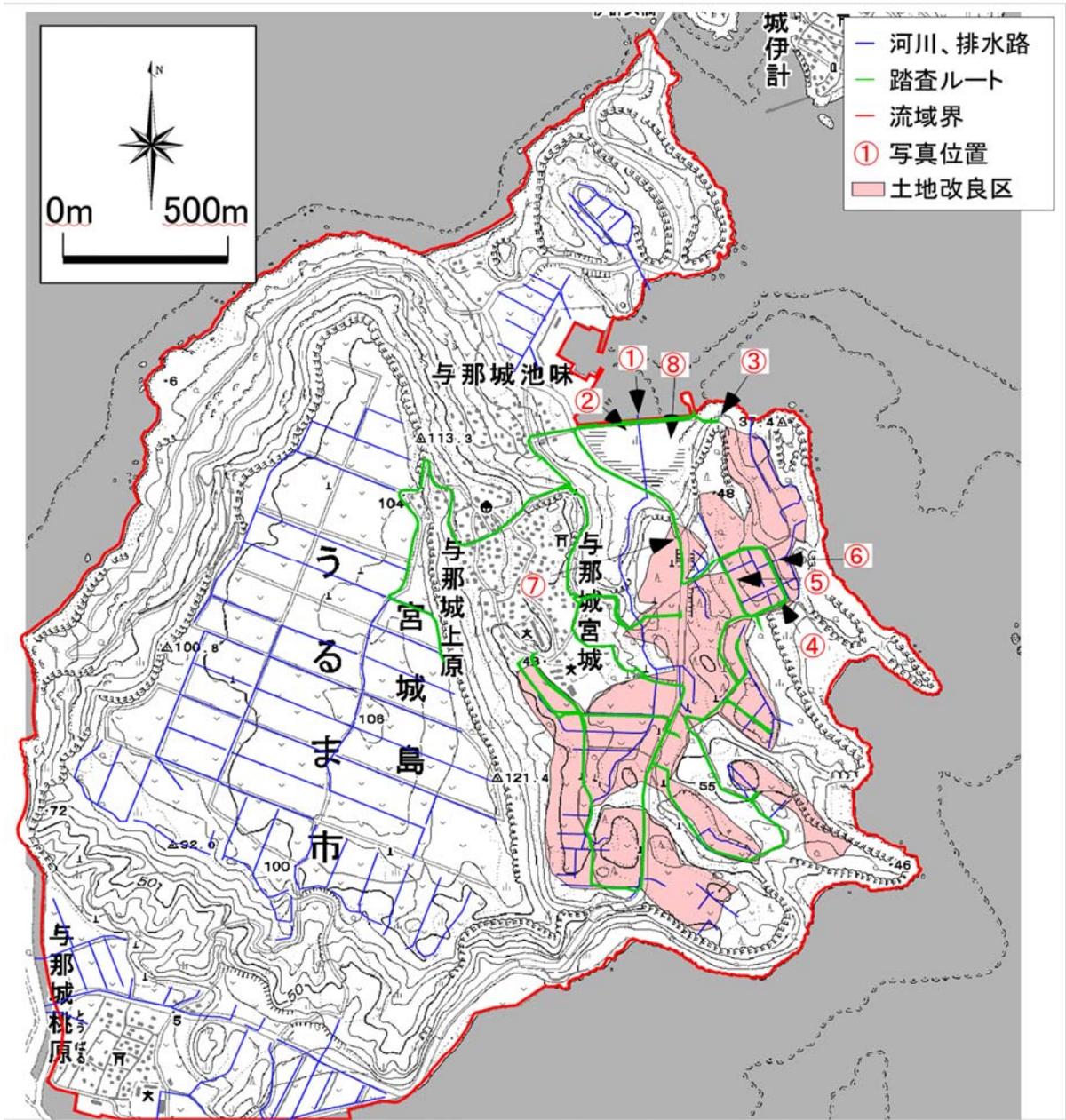


図 4.4-37 池味地先海域 陸域調査位置図(2回目)

- ・ 流域内においては、第 1 回目に濁水の流出が見られた地点 では、今回も流出痕が確認された。地点 においては草本が裸地の一部を覆い、地点 においてはマルチングにより、赤土流出の可能性が減少した。



地点 道路への流出痕(第 1 回目)



地点 サトウキビ畑横の水路(第 1 回目地点)



地点 サトウキビ畑横の水路(第 1 回目地点)

- ・ 地点 においては、排水路中にサトウキビなどの刈り取った葉が詰まっていた。降雨時には、水はけの悪化に伴う周囲への赤土流出が懸念された。



地点 濁水流出可能性のある水路(第 1 回目地点)

- 地点 においては、太陽光発電設備（数十枚の大型太陽光パネル）が設置されていた。



地点 太陽光発電設備の太陽光パネル



地点 太陽光発電設備設置についての看板

(8) 大度海岸

1) 第1回調査(平成26年5月27日実施)

(a) 降雨状況

調査日前20日間の降雨状況を図4.4-38に示した。調査日当日には17.0mmの雨が降ったことから、降雨時の陸域調査として実施した。また、調査当日の毎時雨量を図4.4-39に示した。

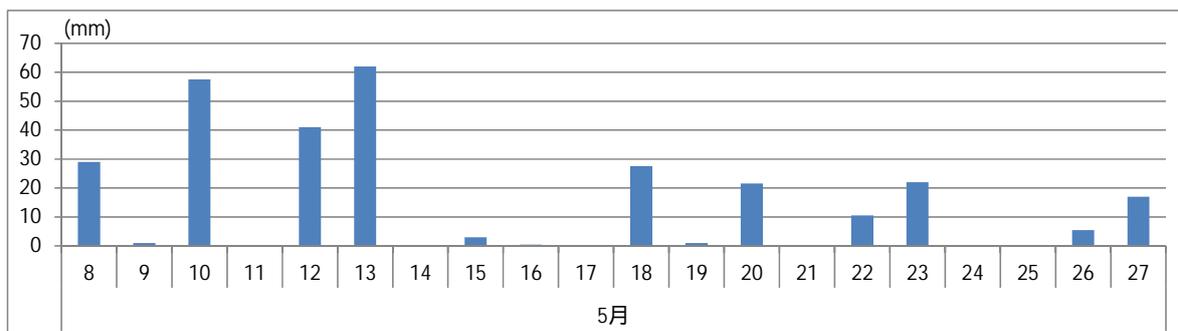


図 4.4-38 調査日前20日間の降雨状況(糸数観測所)

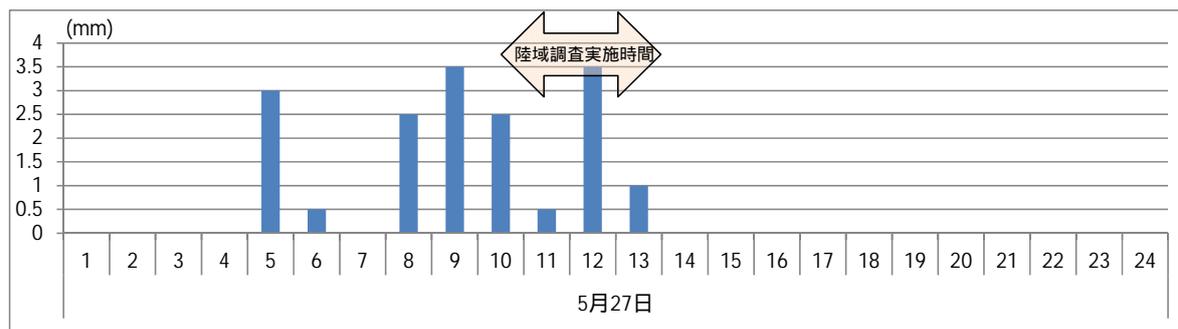


図 4.4-39 踏査当日の降雨状況(宮城島観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-40 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

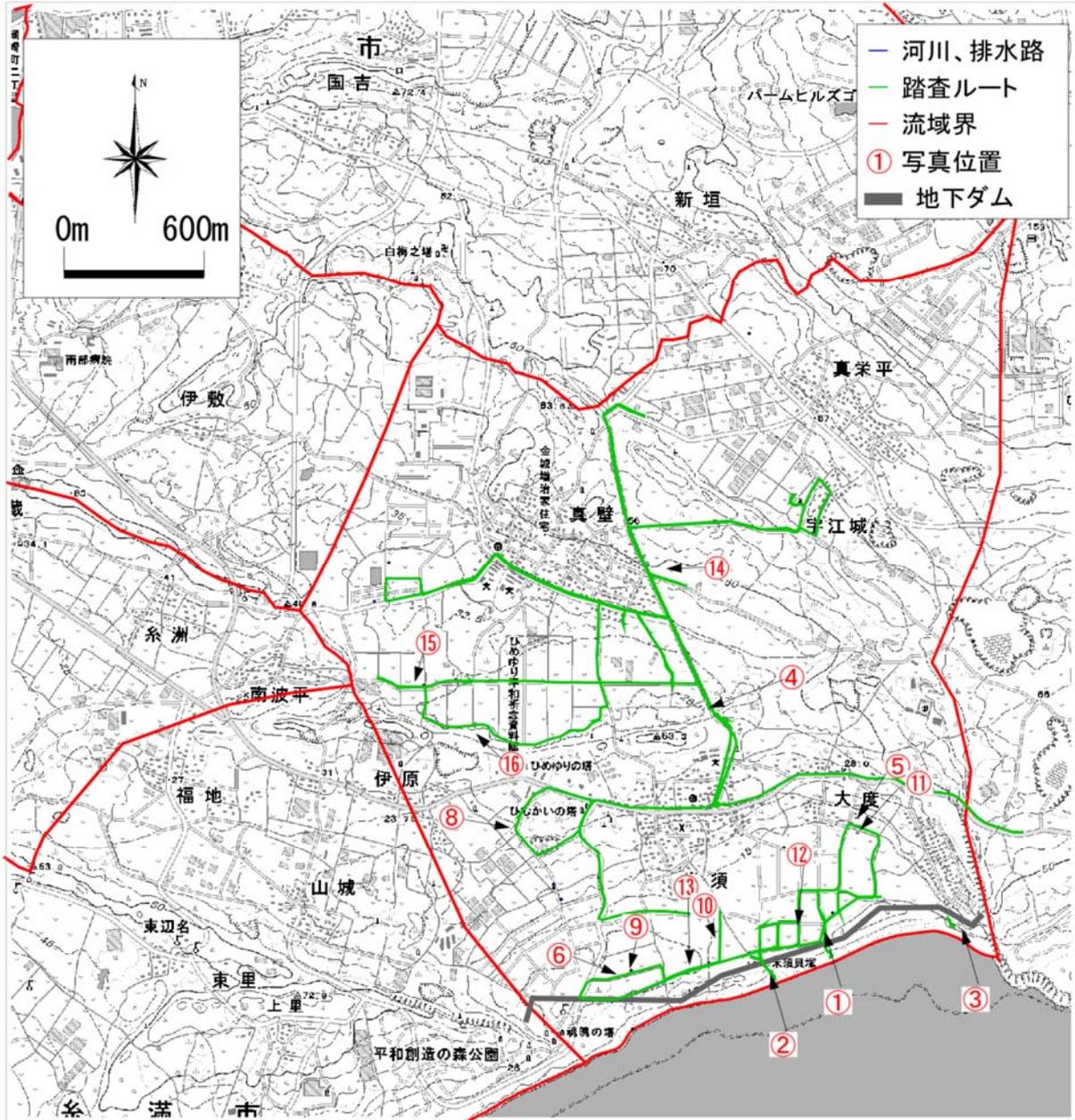


図 4.4-40 大度海岸 陸域調査位置図(1回目)

- ・ 大度排水路においては、流量も少なく、濁りも殆ど確認されなかった(地点)。
- ・ 地下ダム施設沖の湧水箇所においては、湧出していたが、濁りはほとんど無く、海域への濁水の流出は確認されなかった(地点)。



地点 大度排水路(濁り無し)



地点 地下ダム沖の湧水(濁り無し)

- ・ 昨年度実施されていた大度の海岸沿い公園横の海岸防災林造成工事は終了しており、海域への土砂の流出等が懸念される状況は無くなっていた (地点)。



地点 工事後の海岸の状況

- ・ 昨年度確認された橋梁整備工事は継続中であったが、昨年度同様吹き付け工等の対策が実施されており、流出源として懸念される状況は確認されなかった(地点)。ただし、赤土条例にかかる看板の日付は過ぎていた。



地点 橋梁整備工事看板



地点 吹き付け工による流出防止対策

- ・ 流域内には、様々な畑が広がっているが、昨年度同様、畑の端に構造物を設置するタイプのものが多数見られた(地点 ~)。



地点 畑端の対策(葉野菜栽培)



地点 畑端の対策(サトウキビ畑)



地点 畑端の対策(葉野菜栽培)



地点 畑端の対策

- ・ その他、マルチングやグリーンベルト等の対策を実施している箇所も複数確認された(地点)。



地点 グリーンベルト対策(月桃)



地点 マルチング対策(サトウキビ畑)

- ・また、調査当日では、著しい濁水等の発生は無かったが、更なる大雨の時には流出する可能性が有る箇所が複数確認された(地点 ~)。



地点 流出可能性が高い箇所



地点 流出可能性が高い箇所



地点 流出可能性が高い箇所



地点 流出可能性が高い箇所



地点 流出可能性が高い箇所



地点 流出可能性が高い箇所